

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	財務部
	02139-1	ISOマネジメントシステム費	室名	契約管財室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	03:循環型社会の形成・エコシティの実現	務	款 総務費
施策体系	施策の方向	01:環境負荷の少ない社会の形成	科	項 総務管理費
	戦略プロジェクト		目	目 一般管理費

② 目的・概要	対象	市職員及び市(組織)のために働くすべての人
	目的・概要	「真の暮らしの豊かさを実感し持続できるエコシティ亀山」の実現を図るために、市は環境問題に率先して取り組む責務がある。そのために、国際規格であるISO14001に基づいた環境管理システムを維持・改善して、外部審査の受審により同規格の認証を継続していくものである。

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 名称 内部監査実施	計画値			
		補足 実施施設(室)数	実績値	85	81	84
			単位	施設(室)	施設(室)	施設(室)
	② 名称 マネジメントレビュー開催	計画値				
		補足 開催回数	実績値	1	1	1
			単位	回	回	回
成果	① 名称 外部審査受診結果	計画値				
	補足 総合評価 (向上・維持・低下の3段階評価)	実績値	向上	向上	向上	
		単位				

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					【主な事務】 平成26年 7月 ISO事務局による施設巡回(14施設) 10月 内部監査(84施設(室)) 12月 マネジメントレビュー 平成27年 1月 外部審査			
					【主な支出】 外部審査受審費用 609千円  ※マネジメントレビュー＝経営層による見直し会議			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	6,662	平均給与額×③
		事業費		615	614	一般職員人件費 ②	6,662	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.90	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		0.0% ⑤ / ⑥
		その他				受益者負担率		
		一般財源		615	614			
	再掲	翌年度への繰越額						
	前年度からの繰越額							
	総人件費		①	6,662				
	総コスト		⑥	7,276				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	平成27年1月の外部審査においては、総合評価は「向上」であり、特に下記の点が成果として挙げられた。 ・2013年度及び2014年度の目標は大部分のテーマが達成及び達成の見込みで推移している。シーゼンプランにおいても数値目標の設定・進捗管理が強化されるなどシステムの改善が確認できた。 ・内部監査の結果をトップに着実に伝達される仕組みが定着している。	総合判定
			<b>B</b> まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	国際規格であるISO14001に基づいた環境管理システムを維持・改善していくためには、日々の適切な文書管理など、煩雑な事務を伴うことから、職員には事務負担感があり、それを軽減することが課題である。
	【改善の方向性】	ISO14001に基づいた環境管理システムは、煩雑な事務を伴い職員の事務負担が大きく、外部審査に伴う費用も発生することから、ISO14001に代わる地球温暖化防止計画(第2期)を実行するための自主的な施設の管理体制の確立する。それにより、事務のシンプル化を図り、職員の事務負担感の軽減に努めていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 契約管財室長 岡安 賢二
--------------	---------	-----------------------